



子育て Q&A

Q

子どもが学校でいじめに
あっているみたいで、
親として心配です。

子どもは自分がいじめられていることを親に話すとは限りません。日頃から、いじめなど困った時には親や友だち・先生など誰かに相談することの大ささを話しておきましょう。また、子どもに気になる様子があれば、すぐに担任の先生へ相談しましょう。解決には、いじめそのものへの取組とともに心のケアが必要な場合があります。学校は福岡市立こども総合相談センター（えがお館）との連携も行っていますので、親だけで悩まずにまず学校に相談してみるとおすすめします。



A



Q

好き嫌いが多く、
朝食もとらずに学校へ
いくことがあります。

子どもの苦手な食べ物を細かく切ったり、やわらかく煮たりすることで改善することもあります。また、親子で料理を作る体験をとおして料理の楽しさを味わわせたり、子どもが作った料理を食卓にのせたりしてみてはいかがですか。



A

うちの子は、
「今日は、宿題はない」と
言っては、家庭であまり
勉強しません。

家庭学習の習慣化は、宿題の有無にかかわらず学校での学習を定着させる上でとても大事なものです。子どもと話し合って毎日の学習時間を決めるようにしましょう。まずは、学校で学習した内容の復習を中心にするようにしてください。小学校高学年になるにしたがって、学校の宿題だけでなく、自分で課題を決めて取り組むことも必要です。



3

A

Q

うちの子は、勉強する時、テレビを見ながら、CDを聴きながらの「ながら勉強」が多くて困っています。注意しても言うことを聞かないし…。

週に1日はノーテレビデー、あるいは一日の中でこの時間だけはテレビをつけないなど、家族全員でできることにチャレンジしてみるのも一つの方法です。大事なことは、「ながら勉強」では、学習が身につかないことなどを、よく話し合って理解されることです。



A

Q

子どもといっしょに過ごす大事さは分かっているのですが、夫婦とも仕事の関係で、なかなか時間がとれません。

いっしょに過ごす時間が少ないと、子どもにマイナスの影響を与えるのではという不安はよく分かります。しかし、大事なことは、親子と一緒にすごす時間の長短ではありませんから、現状をあまりマイナスに考えず、子どもの宿題に目をとおしてあげたり、子どもの今日の出来事を聞いてあげたりと、たとえ短くとも親子いっしょにいる時間を大切にすごすようにされたらいかがでしょうか。

A



Q

どんなときにはめたり叱ったりしたらしいのでしょうか。コツみたいなものはないでしょうか。

ほめることと叱ることの基準の一つは、学校や地域社会で生活していく上で必要な規範意識ではないでしょうか。また、基本的生活習慣に関しては、子どもに続けさせたいと思うことはほめるようにし、やめさせたいことは叱るようにするという基準です。もうひと工夫するなら、ほめるときはその瞬間をつかまえて、心からほめることです。



A

Q

子どもの高校進学や大学受験など出費が多く、私一人の収入では将来が不安です。

進学先や進学費用で不安やお悩みがある場合は、まずは学校へ相談してください。情報提供などのアドバイスをしてくれます。高校等進学の奨学金についての問い合わせ先としては、(財)福岡県教育文化奨学財団や(財)福岡市教育振興会などがあります。(連絡先についてはP19の相談窓口参照)

A

